

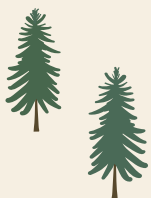
特集



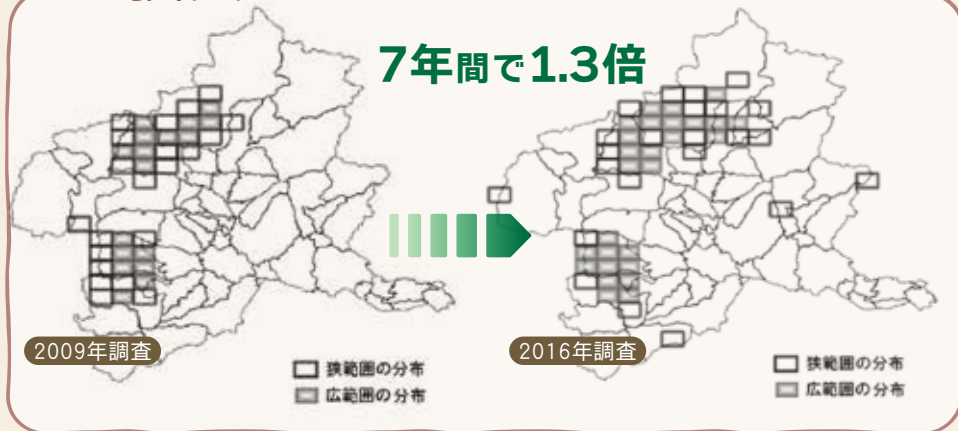
ヤマビル 対策

森林整備作業をしている方であれば、知らない間にヤマビルに吸血されていたといった経験があるのではないのでしょうか！年々ヤマビルによる生息分布域が増加しています。できれば上手に回避したいですね。

群馬県林業試験場の坂庭さんにヤマビルの生態・回避方法についてお話を伺いました。



ヤマビルの生息域は 拡大している！



群馬県林業試験場調査結果

ヤマビルの生態・特徴

活動時期	活動気候条件	生息場所
春～秋	20℃以上で活発に活動	落ち葉の下
主食	反応条件	
血液、体液	振動、呼気 (Co2), 臭い, 体温	

拡大の 主な原因



ニホンジカ、イノシシのといった大型野生動物の住みかが広がったことによりヤマビルの生息域も拡大！

ヤマビルに有効な忌避剤

- ディート 30%含有虫よけスプレー
- 高濃度 (20%) 食塩水も有効

ディート 30%含有虫よけスプレーは「効果・効能」の対象物にヤマビルが記載されているわけではないが、殺ヒル効果が高く、一度散布すると効果は1日以上持続。衣類の上から散布※1できるだけだけでなく皮膚に直接塗布することが可能※2。(医療品承認済み)

※1 繊維の種類（合成繊維等）によっては薬剤により変質する可能性もある

※2 12歳未満の小児は使用不可

